

改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

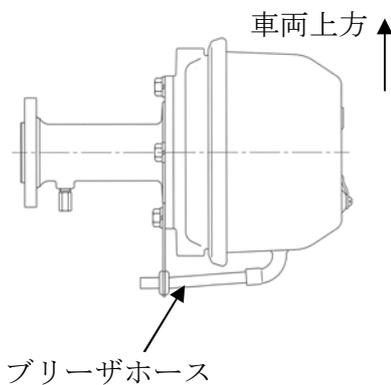
駐車ブレーキチャンバ

後2軸駆動の3軸車のスプリング式駐車制動装置において、ブリーザホースの取り付け位置が不適切なため、浸水路等を走行した際、当該ホース部から、スプリング室に水が浸入し、スプリングが錆びることがある。そのため、スプリングが折損し、タイヤフラムが損傷してエアが漏れ、最悪の場合、走行中駐車ブレーキが作動するおそれがある。

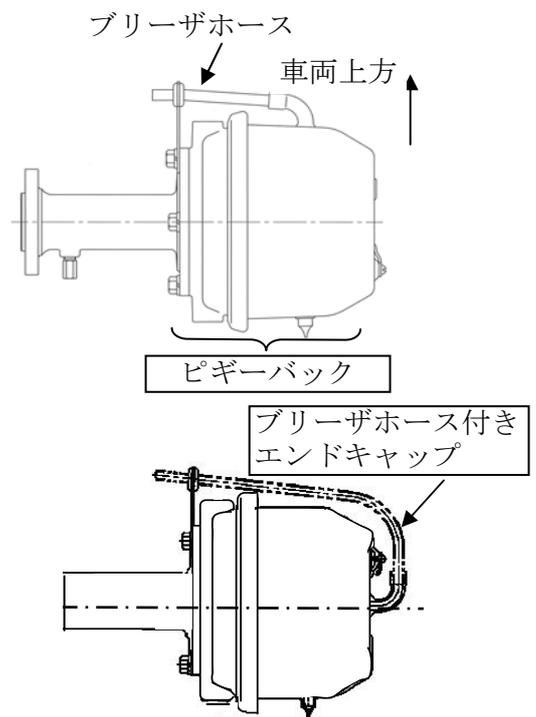
改善の内容

全車両、駐車ブレーキチャンバを点検し、スプリング室内部に錆のあるものは、当該チャンバ（ピギーバック）を対策品と交換する。また、規定の定期交換期間内で錆のないものは、ブリーザ位置を変更する。なお、規定の定期交換期間外で錆のないものは、定期交換を推奨する。

改善前



改善後



注：□内は、交換部品を示す。